

## 教育委員会定例会（平成21年5月）会議録

1. 日 時	平成21年5月7日（木） 16:00 ～ 18:30
2. 場 所	新居浜市学校給食センター 2階 会議室
3. 出 席 者	委員 長 小 野 正 師 委 員 宇 野 征 一 太 田 恵 理 子 栗 田 敬 子 教 育 長 阿 部 義 澄 事 務 局 長 高 橋 康 文 総 括 次 長 近 藤 清 治 次 長 秋 本 司 課 長 関 福 生 藤 田 秀 喜 村 上 久 和 曾 我 幸 一 館 長 坂 本 睦 美
4. 教育長の 一般報告	教育長報告 4月分行事報告及び5月分行事予定について その他
5. 記録者氏名	社会教育課 帆谷 麻衣
6. 会議の概要	<議 案> 議案第16号 平成21年度新居浜市奨学資金奨学生等の決定について（決定） 議案第17号 新居浜市公立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について（原案可決）  <その他> (1) 教育委員会各課の課題・重要事業等について (2) 教育懇談会について

<p>小野委員長</p>	<p>それでは定刻がまいりましたので、平成21年第5回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。会期は本日限りといたします。本日の会議録署名委員は、宇野委員さん、太田委員さんをお願いいたします。平成21年第4回定例会会議録承認は、宇野委員さん、栗田委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは教育長さんの一般報告からお願いいたします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。4月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>2日 新居浜南高校の情報科学部がマイタウンマップ・コンクールにおいて、第二席・「上月スポーツ・教育財団賞」を受賞した報告が生徒4名と部顧問の河野先生から行われました。情報科学部が別子銅山の近代産業遺産を「別子銅山の心を伝える」という目的で取り組み、10年間のこれまでの取組を作品としてまとめられたものです。今後も継続をしてほしい活動と願っております。</p> <p>3日 平成21年度昇任管理職及び転入管理職、市教育委員会管理職の紹介式、市外よりの転入教職員37名の受入れ式が執り行われました。</p> <p>5日 「春だ みんなで 楽しく 歩きましょう」の大会スローガンのもと、第35回市民歩け歩け大会が、体育指導委員の先導で、山根市民グラウンドを中心に広瀬公園・広瀬歴史記念館を活用して開催されました。約150名の参加を得て楽しい一日を過ごすことができました。また、開会式の席上で永年地域体育スポーツの振興に貢献されました7名の方が表彰されました。山根グラウンドで軽スポーツを体育指導委員と一緒に楽しんでいました。</p> <p>6日 新規採用教員着任式が執り行われ、新居浜市内の小中学校へ32名の新規採用教員が着任いたしました。児童・生徒たちにとって最も近い世代として、成長して欲しいと思います。</p> <p>7日 第2回春季全日本小学生男子ソフトボール大会に出場した高津ジュニアチームが全国3位になり、市長に報告に来られました。試合結果から日ごろの努力の積み重ねが、激戦を勝ち抜くことができた結果であると思われました。さらなる成果を期待したいものです。</p> <p>8日 平成21年度小学校入学式が各校で実施され、晴れて入学した児童は1,090名でした。</p> <p>新居浜工業高等専門学校の平成21年度の入学式が実施され、入学生・編入生・留学生の250名が新たに学校生活を開始しました。</p> <p>この日から教育委員会の各課の平成21年度取組についての教育長ヒアリングが17日までの期間で行われました。</p> <p>9日 平成21年度中学校入学式が各校で実施されました。1,172名の生徒が新たな目標と希望の実現のために、充実した日々をすごしてもらいたいものです。市内の小中学生の前年度との比較は、小学生1,090名で97名の減少、中学生1,172名で55名の増加、総計10,490名の27名の減少となっております。</p> <p>また、今治特別支援学校新居浜分校においても入学式が実施され、小学部10人(内新居浜市3人)、中学部11人(内新居浜市6人)、新たに新設された高等部に9人(内新居浜市3人)が入学しました。</p> <p>10日 平成21年度公民館事業の企画運営に当たっての説明会として、地域主導型公民館への移行や平成21年度の教育委員会取組方針「子どもたちの成長を願って」の説明、また、予算等の説明を行い</p>

ました。

平成21年度の学校予算配分説明会がもたれました。学校の教育活動が速やかに取り組めるように実施いたしました。

11日 正光寺山古墳発掘調査現地説明会が開催されました。午後、二回にわたって説明会がもたれ、約250名が熱心に説明を聞き、質問をされていました。遠くは岡山市からの参加者も見られました。夏休みに古代歴史に興味関心のある小・中学生が地域文化財の学習の場として発掘調査にかかわれる機会を持ちたいと思っています。

12日 第42回にはま春の市民文化祭が美術の部・芸能の部の第5部までの内容で4月26日まで華やかに開催されました。美術の部の入場者2,178名、芸能の部の出場者・入場者は3,006名を数えました。

13日 平成21年度第1回小・中学校長研修会が開催され、新居浜市の教育等について説明が行われました。また、あすなろ教室の運営について紹介されました。

15日 教科・教科外主任、助言者合同会が金子小学校と宮西小学校で開催され、関係教職員に、今年度の研修会を円滑に行うため、学校教育の指針の説明と年間計画を作成いたしました。

17日 平成21年度教育功労者表彰式が、平成20年度末退職者のうち、勤続25年以上の表彰該当者14名に対して行われました。

平成21年度新居浜市公民館連絡協議会総会が開催され、20年度の事業報告や決算報告、21年度の事業計画や予算が審議され、決定されました。

21日 全国学力・学習状況調査が実施されました。

新居浜市食生活改善推進協議会総会が『私たちの健康は私たちの手で』とのスローガンを掲げ、約300名が集まり開催されました。

23日 広瀬歴史記念館の名誉館長が、末岡照啓住友史料館副館長さんに委嘱されました。

市PTA連合会の代議員会が開催され、平成21年度の教育委員会取組方針「子どもたちの成長を願って」と学校給食の課題について説明を行いました。

また、平成21年度新居浜市連合婦人会大会及び第60回総会が開催され、長年ご活躍された方々への会長表彰がなされました。その後、佐々木市長による「平成21年度施政方針について」と題して講演が行われました。

25日から29日まで、市長旗争奪中学校選手権大会が開催されました。

29日 平成21年度春祭り剣道大会が武徳殿で開催され、小学生や中学生、一般の団体と個人の試合がもたれました。小中学生の気合の入った声を久しぶりに聞くことができました。

30日 新型インフルエンザについての対応策として各校へ、小中学校の保護者への情報、お知らせの文書を配布するとともに、学級指導の徹底をお願いしました。

5月1日 海外旅行に行っている小中学生、職員の把握をし、潜伏期間を含めての健康観察での安全確認をしてからの登校を現在実施しております。

平成21年度の新居浜市の小学校児童数7,028名の274学級、中学校生徒数3,465名116学級となりました。

3日から5日 「春はこども天国」事業が銅夢にはまを中心として、開催されました。5日には保育園幼稚園児童の「ぼくのゆめ・わたしのゆめ絵画展」の表彰式が行われました。絵画展には約800点

	<p>の参加があり優秀作品が表彰されました。表彰式で、名前を呼ばれた時、会場全体に聞こえる声で、「はい」の返事をした園児や表彰状をもらった時、はっきりと「ありがとうございました」とお礼の言葉を伝えた園児に感心をしました。快い一日でした。</p> <p>その他、5月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>10日 第29回三浦旗全国招待少年剣道大会 少年補導委員協議会総会</p> <p>11日 市町教育委員会連合会理事会 文化協会総会 人権のつどい日</p> <p>14日 四国都市教育長連絡協議会</p> <p>16日 平成21年度新居浜市PTA連合会総会</p> <p>17日 校区運動会</p> <p>18日 市町教育委員会教育長会議 臨時市議会</p> <p>25日 租税教育推進協議会</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>なお、5月1日に新居浜市の新型インフルエンザに対する対策班が設置されました。</p>
小野委員長	<p>ありがとうございました。何かご質問、ご意見はございませんか。</p>
栗田委員	<p>今年32名の新規採用の先生方が入られたという事ですが、今新規採用の先生方への指導などはどういう状況になっているのでしょうか。</p>
秋本次長	<p>新規採用教諭については、各学校で指導教諭がついておりまして、それぞれ学級経営であるとか、学習指導の仕方であるとかを指導し、校長が学校の教育経営方針等を話して、教頭が教頭の方針を話して、あと普段の生活については今申し上げたような指導員がついて、指導をしていくという状況です。</p>
栗田委員	<p>別枠で指導員の先生がいらっしゃるという事はないんですね。</p>
秋本次長	<p>一応、実際の日々の指導につきましては学校の教員がやっているのですが、いわゆる初任者研修という、研修面での指導員というのは別枠で就いております。その学校に就いているわけではありません。</p>
栗田委員	<p>マスコミ等で新規採用の先生方がかなりしんどいというのが報じられていた事があったものですから、お伺い致しました。今の所そういう意味では大丈夫なようですね。ちゃんと付いて指導いただけているという事ですね。</p>
宇野委員	<p>32名の新規採用職員は小学校、中学校にそれぞれ何名なのか分かりますか。</p>

秋本次長	すみませんが、手元にデータを持っておりませんので、今すぐには分かりません。
小野委員長	よろしいですか。
宇野委員	はい。
小野委員長	ありがとうございました。それでは議案についてですけれども、議案第16号・第17号の2議案ございますが、第16号は個人の情報に関する議案でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規程により、今会の最後に秘密会として審議させていただきたいと思いますが、ご異議はございませんか。
委員一同	はい。
小野委員長	ありがとうございました。それでは異議なしと認めさせていただきます。それでは先に議案第17号に移ります。新居浜市公立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について、ご説明をよろしく申し上げます。
藤田学校教育課長	<p>資料の17ページをご覧ください。議案第17号 新居浜市公立学校管理規則の一部を改正する規則の制定につきましては、学校教育法の規定に基づき本市の小中学校に置く栄養教諭について、規則上同教諭の設置及びその職務を明確に規定し、学校における食に関する指導の一層の充実を図るため、本案を提出いたしました。</p> <p>資料の18ページをご覧ください。改正の内容につきましては、第16条の見出しを、「(主幹教諭等の設置)」に改め、同条第1項中、「主幹教諭」を「主幹教諭及び栄養教諭」に改め、同条第3項に「栄養教諭は、学校教育法第37条第13項に規定する職務に従事する。」を加えるものであります。なおこの規則は、公布の日から施行したいと考えております。以上でございます。</p>
小野委員長	<p>以上の説明でございますけれども、何かご質問、ご意見はございませんか。それでは、御承認いただける委員は挙手をお願いします。(全員挙手)</p> <p>ありがとうございました。全会一致という事で承認させていただきます。</p> <p>続きましてその他ですけれども、教育委員会各課の課題、重要事業等について、各課からご説明をいただきたいのはいかがでしょうか。</p>

関社会教育課長

お手元にある資料をご覧ください。まず始めに社会教育課でございます。社会教育課として、本年度こういうものを基本に据えたいというミッションでございますけれども、1つはやはり教育委員会は皆様方に色々お分かりいただいている、和を大切に開かれた教育委員会を目指したいというのが1番でございます。

そしてもう1つ、社会教育の領域でいきますと、住民の理解を得て、住民主体の社会教育事業を推進していく、こういったものを柱に据えたいと考えております。

具体的な事業といたしまして、何点か挙げさせていただいています。1点目は、地域主導型公民館への移行を促進するというところでございます。平成20年度に4つの公民館、平成21年度に2つの公民館、現在6つの公民館が地域主導型公民館として事業を展開しております。しかしながら、地域主導型公民館が目指すべき方向性というのが固まっているという所までは進んでおりません。今はまだ試行錯誤のなかで、いかにすれば自分たちの力で、自分たちの地域を良い地域にしていくか、そういったものを拠点として公民館が進んで行く道を今模索しているのが現状でございます。その流れの中で、公民館の職員、あるいは民間の方も入っていただく事を考えられていますけれども、これから先、平成23年度に新たな長期総合計画を作成する時期に合わせて、どうすれば本当の意味での地域指導型公民館にできるか、その点におきまして推進組織でありましたり、あるいは職員の体制でありましたり、実際の管理運営の基準でありましたり、予算の配分でありましたり、そういった面をより一層現場の声を反映できるような機関を設けて検討を重ねて参りたいと考えております。公民館長が中心となると思いますが、その検討委員会の中で色々現状をふまえてたたき上げまして、10月頃を1つの目安として、その結論を出していきたいと考えております。

それと2点目でございますが、今年度、地域主導型公民館移行促進費という事で、300万円の予算がついております。それを基にどうすれば地域主導の公民館運営あるいは地域づくりができるかという事を考えていきたいと思っております。現在移行している6つの館に限定するのではなく、これから先にその移行を目指す上でプラスになるような事業もこの中に含めて考えております。5月20日くらいを目安に、各公民館から事業申請を募っている所でございます。

3点目は、現在まだ移行していない公民館に対して積極的に色々な説明に伺わせてもらって、そして情報開示をして住民からの色々な意見を求めて参りたいと考えております。明日もちょうど大生院公民館の運営審議会がございまして、その中へ足を運ばせていただきたいと思っております。できる限り色々な場に立ち合わせていただいて、色々な意見のキャッチボールを繰り返して参りたいと思っております。

ます。

そして4点目ですけれども、昨年度から支縁人養成塾という事で、公民館活動の担い手である住民のリーダーの養成講座を展開しております。昨年度40名弱の方が受講していただきました。今年度もそれを継続して、できればこの3か年の内に、各校区に10名くらいの、実際に公民館を支えてくれる人材の育成に努めて参りたいと考えております。

そして2番でございます。学校支援地域本部事業を現在進めてっております。平成20年度から3か年の事業という事で、国の委託事業として展開している事業でございます。学校と地域社会を結んで、学校の先生方の負担、先程のお話にもありましたけれども、色々な面でその負担を地域全体が関わる事によって、少しでも軽減できないか、そしてできれば地域社会も学校の子供たち、学校との関わりによってより元気になるような取組ができないか、そういった視点から取り組んでいる事業でございます。新居浜市内で9つの本部が設置されて、事業展開を行っております。先日ゴールデンウィークの中日の5日だったですか、新聞には泉川小学校で学校支援地域本部が子ども達の遠足の随行というか、一緒に地域の人が子ども達に混じって遠足に行くというような記事が掲載されておりました。学校の先生だけでは、なかなか目が届かないところを、地域の力で補完していけるような仕組ができればと考えております。できれば今年度、事業がある程度展開されていくと思しますので、PTAの研究会等と連携しながら、その中で広くPTAの方にも、あるいは他の市民の方にも情報を開示できるような仕組を作って参りたいと考えております。

そして3番、これは人事的な配慮の問題となります。正規の幼稚園の先生や給食調理員の職員数の問題を、従来から懸案事項として抱えている部分がございます。これにつきまして、色々とまた検討を加えていきたいという事が1点でございます。

そして4番、職員の資質向上という事で、これは我々が一番想定しておりますのは、公民館の職員でございますけれども、先程言いましたような地域主導型への移行の中で、それぞれのスキルアップがどうしても求められます。色々な自分たちの公民館の中だけではなくて、広く色々な人の意見を聞きながら、資質の向上に努めて参りたいと考えております。

そして5番、昨年度から実施しております教育委員会の評価制度のより一層の充実という事を図りたいと考えております。また、つい先日去年の評価をしたという気もするのですが、また早急に取り組んでいかなければならないと考えております。

次のページをご覧ください。これは学校給食課あるいは学校教育課との連携も非常に重要になってくると思っております。学校給食センターも臨

	<p>時・非常勤職員の人材の登用という件でございます。なかなか仕事というものが厳しい状況という部分があるようでございまして、割と長続きできない状況を繰り返してきております。そういった臨時・非常勤の方が働きやすい環境をどのように作っていくか、教育委員会全体でスクラムを取りながら、考えていかなければならない課題であると思っております。場合によれば、現在の期間を延長させる事を含めて考えていかなければならないと考えております。その時には、その他ご協力ご検討いただく運びになると思えます。</p> <p>そして7番、成人式の見直しという事で挙げさせていただいております。現在の成人式は非常にコンパクトな成人式になっておりますけれども、なかなかそれにも関わらず、厳しい状況がここ何年か続いております。ここ5年ほどは、よしもと興業のアトラクションという形で対応しておりますけれども、そろそろその見直しも含めて考えなければいけないと思っております。現在それにつきまして、大体の事業の検討をしている所でございます。</p> <p>あと、学校開放施設の利用料という事で、ここではナイターの方に対して現在使用料をとっておりますけれども、体育館の使用については無料という形で進めていっております。今後、市役所全体の使用料の見直しもございまして、その中で体育館の照明の使用料について、検討していかなければならないと思っております。</p> <p>最後になりますけれども、新居浜市金子地域交流センター（仮称）という事で、金子公民館が従来の文部科学省施設としての位置付け、事業内容はそれを継承するのですけれども、実際のお金の拠り所としては、国土交通省のまちづくり交付金を使った、このような地域交流センターというもので、現在建設を進めております。もう少しで設計は終わります、現在入札に預けている所でございます。それも実際の着工が今年度、完成も今年度内を目指しております。以上、社会教育課からの課題そして今年度の重点事業の説明を終わらせていただきます。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>ありがとうございました。何かご質問、ご意見はございませんか。素晴らしいミッションを作られていますので、ぜひよろしくお願い致します。それでは続きまして、学校教育課の説明をお願いします。</p>
<p>藤田学校教育課長</p>	<p>はい。学校教育課からは最重要課題の2点を報告させていただきます。平成21年度学校教育課の重要事業の資料をご覧ください。</p> <p>まず1点目が耐震補強事業及び設計等の委託でございます。今年度小学校では、資料にありますように惣開小学校西棟と東棟、神郷小学校西棟、大生院小学校、角野小学校の東棟、この4校を耐震補強致し</p>



ます。右側の I s 値の所をご覧ください。神郷小学校と角野小学校が 0.3 を切っております。危険度が高いという事ですが、国庫補助の関係でいいますと、0.3 を切っておりますと本来 3 分の 1 でありますけれども、3 分の 2 まで国庫補助が受けられます。その他につきましては、本来 3 分の 1 が 2 分の 1 にかさ上げされます。設計等の委託でございますけれども、来年度に大規模改造を予定しております神郷小学校の北棟、中萩小学校の南棟、角野小学校の中棟の実設計を行います。トータルの総事業費ですが、6 月補正に計上する予定ですが、予算が通りますと、総事業費が 4 1 4, 9 7 2 千円、財源内訳は、国が 2 2 8, 8 8 1 千円、起債が 1 4 5, 9 0 0 千円、一財が 4 0, 1 9 1 千円となっております。

続きまして中学校でございます。中学校の耐震補強につきましては、今年度泉川中学校と船木中学校の北棟、角野中学校の南棟を実施します。設計につきましては、来年度大規模改造を予定しております川東中学校、別子中学校の校舎の設計を行います。また、北中の体育館につきましては、改築に向けた実設計を行います。中学校全体の総事業費は、4 3 6, 1 7 8 千円で、財源内訳は国が 2 0 7, 9 1 2 千円、起債が 1 7 0, 7 0 0 千円、一財が 5 7, 5 6 6 千円でございます。なお別子小学校ですが、非常にコンクリート強度が低いために補強・改造ができないため解体する事にし、別子小中学校として、別子中学校を大規模改造する予定でございます。

次のページをご覧ください。耐震補強に続きまして、学校教育課では不登校対策の充実を重要課題として挙げています。まず今年度新たに取り組むのが (1) (2) でございます。まず (1) 不登校問題解消のため不登校小中連携実践校を指定し研究する事を致します。対象校は北中学校と新居浜小学校、宮西小学校、大生院中学校と大生院小学校の 5 校でございます。5 校の協議会と中学校区の協議会による研究実践を行い、小中学校教職員、児童生徒の交流を深め、また中一ギャップの解消に向けての取組を実践する事をいたしております。次に (2) いじめ不登校チェックシートの作成でございます。小学校のいじめ不登校を早期発見し予防するため、保護者向けに「子どものサイン発見シート」を作成する予定と致しております。これはホームページからダウンロードできるようにしたいと考えております。3 番目は親と子のふれあい相談室「あゆみ」の開設でございます。これは平成 2 0 年度から継続致しておりますけれども、総合福祉センター内ふれあいプラザ 1 階相談室で、月 3 回土曜日にスクールカウンセラー毛利先生による相談を受け付ける事と致しております。以上で説明を終わります。

小野委員長

ありがとうございました。何か質問等はございませんか。ないよう

近藤総括次長

ですので、次に体育文化課の説明をお願いします。

平成21年度体育文化課取組方針の資料をご覧ください。体育文化課ですが、まず分野別といいますか柱が3つございます。まず芸術文化の振興ですが、これにつきましては「見る・ふれる・創る」をテーマに、芸術文化の振興を図って参りたいと考えております。特に今年につきましては伝統文化の鑑賞機会の拡充という事で、日頃耳にする事の少ない和楽器ですとか、瀬戸フィルによる出前コンサートの開催を計画しております。出前コンサートは5か所で実施の予定でございます。それから郷土芸能発表会というのは2年に1度実施しておりますが、今年の12月12日に開催予定で現在準備をしている所でございます。

続きまして広瀬歴史記念館の充実につきましては、「近代化の洋食器 広瀬家ゆかりの品を中心として」の特別企画展を開催致しまして、重要文化財旧広瀬邸のPRと保存活用に努めて参りたいと考えております。開催時期につきましては、7月4日から8月16日を計画しております。現在その準備をしている所でございます。

次のページをご覧ください。郷土美術館の充実につきましては、企画展といたしまして、9月に書道展、1月に洋画展を計画致しております。ボランティアスタッフの育成という事で、現在募集をしている所でございます。4月に募集をかけまして、4、5名来ているというような状況です。今後高校生あたりにも声掛けをして、できるだけボランティアスタッフの育成を図っていきたくと考えております。

それから文化財の保護と活用という事で、特に埋蔵文化財につきましては、駅前の正光寺山古墳の発掘調査を現在行っております。これにつきましては、今年の12月まで発掘調査をいたしまして、公園整備につきましては、平成22年完成という事で、発掘調査については12月を予定に現在進めている所でございます。できるだけ小中学生に、こういう地元の文化財発掘調査できるものがありますので、夏休みなどに利用して体験していただくというような事も、計画を進めていきたくと考えております。

それから、スポーツ・レクリエーションの振興ですが、スポーツにつきましては、第40回の記念大会になります市民体育祭を開催いたしますけれども、例年とはちょっと違った軽スポーツを中心とした、従来の競技種目もやるのですが、それにプラスして軽スポーツを入れまして、できるだけ広く多くの方が参加できるようなそういう記念大会にしていきたいと考えております。

それから国体が平成29年に開催されますので、新居浜市においても4つの種目の国体種目会場になっております。セーリング、サッカー、軟式野球、それから重量上げという4種目が新居浜市において開催される予定になっておりますので、これらの国体に向けて関係団体

<p>小野委員長</p>	<p>との協力体制を強めていくという事と、市民PRに努めていきたいという事で、後援会やふれあいスポーツ教室、特にふれあいスポーツ教室は、サッカーで実施していきたいと考えております。以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。何かご質問などはございませんか。それでは学校給食課の説明をお願いします。</p>
<p>村上学校給食課長</p>	<p>それでは、学校給食課の平成21年度の課題・重要事業等について、説明をさせていただきます。資料をご覧ください。学校給食費の改定につきましては、これまで何回かご説明させていただき、4月3日に議案として提出させていただいて、改定が決定されました。経過につきましては、ご覧の通りでございますけれども、4月13日には各学校長へ改定通知を、4月16日には保護者の皆様へお知らせを致しました。そして9月1日には給食費の改定という事になる訳でございますが、学校給食課の使命といいますのは、子ども達に安全で美味しい給食を提供するという事です。この事から学校給食費の改定につきましては、決定事項でありますけれども、この改定により9月1日からの給食がどのように変わるのか、本当に子ども達にとって良いような内容になっていくのか、充実したものができるのかが重要になります。当然金額を上げるものですから、それだけ良いものが買えて、良い内容になると思いますが、私も給食の担当者として、今まで検食という形で毎日給食を食べさせていただいておりますけれども、子ども達がどのように受け止めるのか、その辺をまず見極めていく事が大事だと思っております。そういう意味で平成21年度の重要事業として挙げさせていただいた訳です。</p> <p>続きまして、学校給食費未納問題ですけれども、国が平成17年に調査を実施し、全国的に大きな社会問題になりました。本市の場合は県内平均より未納率は低かったのですが、最近では、未納件数は増加傾向にあります。またこの9月に給食費を改定するという事にして、この不況の中、保護者にとっても1食20円増加というのは決して小さい額ではないと考えております。そのあたりも保護者の理解を得て、給食費の収納につなげていきたいと考えております。</p> <p>未納マニュアルにつきましても、定例会の中で説明させていただきましたけれども、それが4月1日に実施されております。今後は先程申しました学校給食の改定と共に、保護者に理解をいただくには、教育委員会がどう取り組んでいくのか、いかに学校の現場の方に入っていかという事が重要になってくるかと思っております。マニュアルにもありますけれども、滞納対策班を教育委員会内に早く設置しまして、未納保護者との面談等を含めた取組を行っていく、そういった事をやっ</p>

	<p>ていかなくは、保護者から理解を得られないと考えておりますので、学校と協議しながら現場のほうに積極的に入っていきたくと考えております。</p> <p>次に学校給食米飯費補助事業ですが、前回の定例会で少しお話させていただいたと思うのですが、子供たちの給食に格差があってはならないという事で、補助をするという事を教育委員会で早期に決定し、この5月に議会のほうに予算を出させていただくという事になっております。金額的には、13,413千円となっておりますけれども、これにつきましては5月分から3月分という事で、4月分を入れますと14,000千円を越えます。これを毎年補助していく事になる訳ですけれども、補助をずっと続けるのか、例えば米飯の供給方法について統一することはできないのか、そういう事も含めて調査研究していくことが、今後の課題になってくると考えております。</p> <p>例えば、学校給食センターで供給ができないかという事、またそれぞれの学校に炊飯設備を設置するという事も考えられますけれども、小学校の施設は、昭和50年代の改築が多く、30年前後経っていますので、老朽化した施設を改善していくのかどうかという問題もあります。これらの問題につきましては、今お話しましたように、給食センター等も含めて調査研究していく事が大事なのではないかと考えております。以上です。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>ありがとうございました。何かご質問などはございませんか。それでは図書館の説明をお願いします。</p>
<p>坂本図書館長</p>	<p>平成21年度図書館の施策について説明致します。21年度図書館の具体的施策の資料をご覧ください。図書館では、市民に役に立つ図書館づくりをずっと進めておりますが、その中で図書に親しむ機会を提供したり、生涯学習地域の情報拠点として、資料の充実、施設の拡充整備に努めるという事しております。</p> <p>3番目の平成21年度の重点事項でございますが、その中でも(2)学校図書館の支援は、昨年度から学校図書館支援推進事業をやっておりますが、今年度も図書館改造ができていない学校であるとか、また購入図書リストの作成であるとか、色々支援員と学校と図書館と協議しながら進めております。昨年度は特に図書館改造とまた読書センター機能という事で、読書支援を重点的に行っておりまして、出前講座を昨年52回、団体貸し出しが9,934冊しております。最初小学校の改造指導と読書指導という事で入っていったのですが、実績を見て中学校からも図書館の改造を見て欲しいという希望もありましたので、今年度につきましては、大生院小学校、大生院中学校、北中学校、西中学校を最低限そこをするようにはしております。昨年は読書</p>

	<p>支援という事でしたが、今年度は学習支援という事も考えておりまして、図書館の使い方であるとか、百科辞典などのツールの使い方であるとか、調べ学習への資料提供等についても、こちらから支援していきたいと考えております。もう来週あたりに購入図書リストを学校に配布する予定にしております。これも学校の先生から希望を多く寄せられております。</p> <p>もう一つ、専門講師による学校講座の開催という事も入れておりまして、6月12日の金曜日、15時30分から、図書館の多目的ホールにおいて、学校図書館関係の先生方と、また希望の先生方を集めまして、学校図書館を使って授業を展開するやり方を実践していらっしゃる、帝京大学の講師である鎌田和宏先生をお招きして、研修をする予定で交渉をしております。</p> <p>次に(3)移動図書館の利用促進という事を、今年度新しくしております。昨年度までは27か所ステーションがありましたが、停車時間を60分から40分に少なくしまして、33か所にステーションを増やしております。また学校に昼休み乗り入れるという事で、時間を考えて工夫しました。病院であるとか、高齢者福祉施設についても、中に組み込んで入れております。</p> <p>(4)郷土資料の保存と情報発信という事で、今年度緊急雇用対策という事で、古文書のデータ化という事と泉文庫、住友からいただいた資料のデータ化という事を緊急雇用の方でやっております。その中でやはり郷土資料のリスト等を作成して、ホームページに掲載する事もひとつやってみようという事です。また、古文書をデジタル化して保存をして、いずれはそちらもホームページに公開したいと考えております。</p> <p>(5)関係機関との連携による地方の情報拠点化の推進という事で、最近はずっと健康支援という事で重点的に行っておりまして、病院の方に来ていただいて健康講座を行ったり、その時に関連図書のリストを配布して、図書館を利用してもらおうとやっております。これは好評で、毎回100名以上、健康講座については集まるようになっています。また、保健センターからその時定期的に来ていただいて、そこで血圧を測ったりだとか、相談をしたりなど協力してやっております。そういう事で色々施策を新しく考えながら、図書館としてやっております。以上です。</p> <p>小野委員長</p> <p>曾我発達支援課長</p> <p>ありがとうございました。次に発達支援課から説明をお願いします。</p> <p>前回は欠席して申し訳ありませんでした。発達支援課長の曾我と申します。よろしくをお願いします。</p>
--	--

それでは、発達支援課の方から説明致します。お手元の資料をご覧ください。今年4月、発達支援準備室から発達支援の本格的な取組を進めていくために、発達支援課への移行となりました。人事も専任の課長と保健師1名、幼稚園の教諭1名を加え、6人体制となりました。今年度は相談事業の充実、サポートファイルの作成、保育園、幼稚園への訪問指導、早期相談事業、指導事業等に取り組んでいきたいと思っております。

まず相談窓口として、保護者や関係機関の方からの障がい、集団生活、学校生活などの子供たちの対応についての総合相談窓口の役割を果たす事と致しております。市役所での相談、保育所、幼稚園や学校へ訪問して、相談に応じる事としております。また巡回相談ですが、臨床心理師、心理カウンセラー、産業カウンセラー等の専門家と発達支援課の職員が保育所、幼稚園、小学校等を巡回し、保護者、保育士、教職員等に対して、相談の中で適切な支援のため、個別支援のアドバイスを実施しております。

次に講演会の実施でございます。本年も学校を対象とした特別支援教育研修会を、講師を招き3回、発達支援スキルアップ連続講座を前期、後期に分け実施致します。

次に「発達支援協議会」につきましては、各機関との連携と、ライフステージに応じた総合的な支援のあり方を検討するため設置しました。平成20年度は専門部会1回を含め6回開催を致しました。今年度は早期発見・早期支援等の研究を柱に先進事例の調査もふまえながら、協議を進めるとしてありますが、平成22年度以降につきましても、引き続き同様に協議する場を設定する必要があると考えております。なおこの巡回相談、講演会、研修会、発達支援協議会の運営につきましては、平成20年度、平成21年度の国のモデル事業、発達支援早期総合支援モデル事業という事で実施をしております。平成22年度以降につきましては、予算が必要であると考えております。

次にお手元の資料をご覧くださいと、サポートファイル「ここ・ここ」の作成についてでございます。昨年の発達支援協議会において検討を致しまして、様式ができあがりました。すでに希望があった方から作成をしておりますが、来年小学校、中学校、高等学校に入学する幼児・児童・生徒を中心に300件程度、それ以外に希望する方の100件程度を含めまして、400件程度を作成する事と致しております。数年先には18歳までの支援が必要な子ども全ての支援計画ができるという事になります。これは情報の共有をはかって支援の継続性を重視して、次の機関へ引き継いでいくという事を目的としております。これ以外に乳幼児期の発達を担う機関としての、保育園・幼稚園ですが、障がい児支援に関する人材やノウハウの不足等から、現場で困惑しているケースが多く見られます。園の先生や、保育士の

<p>小野委員長</p>	<p>サポートの緊急度、必要度が増しているという事です。このため、園の先生や保育士の支援を充実させ、障がい発達課題のある乳幼児の支援のため、訪問指導を行っています。また早期相談事業と致しまして、教育の専門家によりまず相談、個別の指導を月2回、相談日を設定しています。また早期発見のスクリーニングツールとして開発されましたM-C h a t の導入にて調査を行う事と致しております。</p> <p>検討課題でございますが、これまで宮西小学校の通級指導教室（ことば教室）において、就学前の幼児に対しても発音指導等を行ってききましたが、今後サポートファイルの作成の実施もある事から、ことばの教室の内、幼児部分を合わせて発達の不安や生活のしにくさをもつ幼児に対し、よりきめ細やかな指導や相談を行うため、再編を検討したいと考えております。以上で発達支援課の説明を終わります。</p> <p>ありがとうございました。以上で全ての課に説明していただきましたが、ご意見やご質問はございませんか。それぞれの新年度を迎えてお忙しいかと思えますけれども、あつという間の一年でございますので、一年後に素晴らしい成果が出るように、皆様よろしく願い致します。</p> <p>それでは教育懇談会について移らせていただいでよろしいでしょうか。学校教育課長、お願いします。</p>
<p>藤田学校教育課長</p>	<p>お手元の資料、最後の1ページになろうかと思いますが、「平成21年度教育懇談会」についての資料をご覧ください。平成21年度教育懇談会の開催日程についてという事で、各校区ごとに開催日、開始時間、会場を記載しております。今年度は船木中学校区の5月26日を皮切りに、最終が7月3日の大生院中学校区という事で予定をさせていただきます。お忙しいと思えますけれども、御協力よろしく願い致します。</p> <p>次のページをご覧ください。今年度の教育懇談会につきましては、内容的には、まず教育長の開会挨拶の後、「グランドデザイン」を活用して、学校の取組をまず報告していただきます。その後懇談として、約1時間をとってあります。その後教育委員さんの閉会挨拶で閉めたいと思います。参加者につきましては、教育委員会関係者（教育委員、教育委員会事務局職員）、小・中学校の関係者（教職員、保護者）、あと社会教育課の協力を得まして、公民館関係者、地域関係者（各種団体、地域住民、一般市民）を1人でも多く集めたいと考えております。周知の方法につきましては、市政だよりの6月号に掲載すると共に、公民館報にも出して参ります。報道機関への周知も致します。保護者にも学校から案内を致します。また公民館から各種団体にも案内していただきまして、参加者の確保に努めて参ります。</p>

	<p>今年度は特に、当日会場で自由に発言をしていただくという事を考えております。「愛情と信頼 深めよう絆」のテーマですけれども、このテーマというのは繰り返しになりますけれども、基本方針と致しまして、未来を担う新居浜の子ども達が自立して社会で生きていく力を身に付けるため、教育の質を高め、社会全体で子どもを育てるという事で6つの目標がございます。まず1番目が、豊かな心と健やかな体を育み、信頼される学校づくりを進める。2番目に、一人一人を大切にすることを、全ての教育活動の基礎とする。3番目、批判意識を養い、社会で適切に行動できる子どもを育成する。4番目、郷土を誇り、自分を誇れる子どもを育成する。5番目、教育環境の整備に努め、確かな学力を身につけた子どもを育成する。6番目に大人の責務役割を明確にする事で、学校、家庭、地域の連携協力を強化し、社会全体の教育力を高める、でございます。この「愛情と信頼 深めよう絆」のテーマに基づいて、各学校が希望する議題、これはまた事前調査は致しますけれども、意見や質問、提案等を自由に発言していただくような場にしていきたいと考えております。以上で教育懇談会についての説明を終わります。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>ありがとうございました。よろしいですか。その他委員の出欠は後ほど確認させていただきたいと思っております。他はございませんか。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>お手元の平成20年度（3月）不登校児童・生徒名簿の資料をご覧ください。</p> <p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p> <p>親子関係の強化や自分の目標の確立、教職員と保護者の連携、家庭訪問などを行った結果、好転した子どもの状況が報告されています。ただ新学期が始まるという事で、登校できている子がこれから負担となって、5月のこの連休明けが心配になるのではないかと思います。ただ、まだ連休の次の土日まで2日ですぐお休みになったりしていますので、再度連休明けのフォローが出来るように、学校とも連携していきたいと思っております。以上です。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>ありがとうございました。何か質問等はありませんか。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>それでは、お手元に市長旗の結果の一覧表があると思っております。まず6月に入ったらすぐに市の総体がありますので、一応結果としてお配りしております。</p> <p>それともう1点、郷土美術館の中にある太鼓台がご記憶にあると思いますが、太鼓台は金糸銀糸を使っているのが太鼓の常識という事と、設置されてからだいぶ経って、ちょっとほこりもしてきていると</p>



<p>小野委員長</p>	<p>いう事から、あの太鼓台を寄贈してくれました中筋連合自治会が色々な働きかけをしてくれまして、現在の中筋連合自治会長さん、また関係者の了解を得て、修繕をしていただけるようになりました。時間がかかるとは思いますが、汚れを取り除いて、また金糸銀糸の光り輝く太鼓台にできたらなと思っております。以上で報告を終わります。</p> <p>ありがとうございました。その他については以上でよろしいでしょうか。</p> <p>次回の定例会は6月4日木曜日16時からと致します。</p> <p>それでは、秘密会となりますので、平成21年度第5回教育委員会定例会を一度閉会致します。ありがとうございました。</p> <p>&lt;以下、秘密会にて審議&gt;</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>
--------------	--